

2018年(平成30年)7月1日(日曜日)

FUJII'S

「地方自治の原理原則にのっとって」。三島市のJR三島駅南口東街区の再開発事業をめぐり、川勝平太知事が提案したシンポジウム開催を断ったという豊岡武士市長の市議会での答弁に困惑し、がっかりした。再開発の進展は、市や地権者らにとつて二十年余の悲願。早く進めたい気持ちはよく分かる。ただ、伊豆半島の玄関口にある三島市の行方を左右する大型事

首長の資質

業ゆえに、懸念の声があるのも事実だ。さまざまな意見を交わす場の設定は、市民の合意を形成する格好の機会になると思われただけに、開催を断ったことは残念だった。

手続的には議会が認めれば、再開発の推進は問題ないのだから。とはいえ、首長の資質としては、強いリーダーシップに加え、批判の声を受け止めて生かす姿勢も求めたいところだ。

(三島通信部・佐久間博康)